

三条市鍛冶人材育成拠点構想推進事業検討会について

1 課題意識

当地域の金属加工技術等を効果的に発信するため、それらのルーツである10品目の伝統工芸品を一貫生産できる高度で多様な技術等を有した鍛冶人材を安定的に育成することが必要だが、育成に係る事業所の負担が大きい。

2 設置目的

現在事業所が負っている育成に係るコストや離職リスクを軽減し、高度で多様な技術と経営センスを兼ね備えた今日的な鍛冶人材を安定的に育成するため、体系的なカリキュラムの作成やそれに基づく学習や訓練を効果的に実施するための指導体制や育成拠点機能について、見識が深い関係団体・事業所と三条市において、妥当性やその他必要な事項について検討を実施するもの

3 検討事項

- (1) 体系的なカリキュラムについて
- (2) 育成拠点機能、運営体制について
- (3) その他必要な事項について

4 「三条市鍛冶人材育成拠点構想推進事業」について（参考）

体系的なカリキュラムの作成や育成拠点機能及び運営体制の整備のため、今年度は三条鍛冶道場において試行的に運用^{※1}し、そこで得られた結果をカリキュラム等に反映する。

※1・・・受講者（事業所に所属している新入・若手従業員を想定）に対して、暫定的なカリキュラムで指導を実施する。

5 組 織

- (1) 委員は6名とし、鍛冶製品に関係が深い団体・事業所から選出する。

【選出団体】

- | | |
|-------------|----|
| ・越後三条鍛冶集団 | 2名 |
| ・三条工業会 | 2名 |
| ・三条金物卸商協同組合 | 1名 |
| ・三条市立大学 | 1名 |

【事務局】

三条市経済部商工課

【オブザーバー】

三条市鍛冶人材育成拠点構想推進事業受託者（三条鍛冶道場指定管理者）

(2) 任 期

令和7年5月1日から令和8年3月31日まで

6 検討会スケジュール

	日程	検討内容
第1回検討会	5月下旬	・鍛冶人材育成拠点構想（案）の概要説明 ・検討会の設置目的、主な検討事項の趣旨説明 ・カリキュラムの骨子の説明、検討
第2回検討会	7月上旬	・第1回検討会での意見等と鍛冶人材育成拠点構想推進事業を踏まえたカリキュラムの案の説明、検討 ・育成拠点機能及び運営体制の案の説明、検討
第3回検討会	9月上旬	・第2回検討会での意見等と鍛冶人材育成拠点構想推進事業を踏まえたカリキュラムの案、育成拠点機能及び運営体制の案の説明、検討 ・第1回及び第2回検討会の検討結果の中間報告
第4回検討会	2月下旬	・先進地視察結果を踏まえた、鍛冶人材育成の指導の実践や運営体制等の細かな運用について説明、検討 ・本検討会の総括と令和8年度の方針について